

令和3年度 定時評議員会・第2回理事会の開催

令和3年度定時評議員会が、6月22日(火)青森市のホテル青森で開催されました。昨年度は書面開催とした本会議ですが、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じたうえで、通常通り開催しました。

評議員会では、令和2年度事業報告と、決算報告について審議した後、役員との辞任に伴う役員、評議員の選任が行われ、議案は全て原案どおり承認されました。

新しく就任された役員、評議員は次のとおりです。

なお、令和2年度決算関係資料、事業報告は紙面の都合上省略します。詳しくはホームページをご覧ください。

〈新役員〉

理事 橋友昭(八戸市消防団長)
理事 村木勉(田子町消防団長)

(理事2名)

〈新評議員〉

- 小関清隆(つがる市消防団柏地区団長)
- 西崎昭一(深浦町消防団長)
- 北畠憲一(板柳町消防団長)
- 小向猛彦(八戸市消防団副団長)
- 馬場 豊(八戸市消防団副団長)
- 番屋博光(三戸町消防団長)
- 宮野晶夫(南部町消防団副団長)

(評議員7名)



【定時評議員会議案】
第1号 令和2年度公益財団法人青森県消防協会事業報告
第2号 令和2年度公益財団法人青森県消防協会決算報告
第3号 役員を選任
第4号 評議員を選任

また、評議員会後、第2回理事会を開催しました。(第1回理事会は、5月15日(火)青森市のアップルパレス青森にて開催)

理事会では、百沢前副会長の辞任に伴い、新副会長に階上町消防団内城孝男団長が選任されました。また、令和3年度事業計画の変更、予算の補正についても、原案通り承認されました。



発行所
公益青森県消防協会
財団法人
〒030-0113
青森市第二間屋町4丁目11-6
電話 017(763)5333
FAX 017(739)1160

2021年度
全国統一防火標語

おうち時間
家族で点検
火の始末



消防協会ホームページ

令和3年 春の叙勲・褒章受章者

☆令和3年春の叙勲受章者が4月29日付で発表されました。
本県消防関係の受章者は次のとおりです。

- 【瑞宝双光章】
沖田隆成(元南部町消防団副団長)
菊池正紀(元むつ市消防団副団長)
内城慶富(元階上町消防団副団長)
中島英雄(元五所川原市消防団副団長)
新岡 博(元平内町消防団副団長)
向中野 勳(元七戸町消防団副団長)
吉田常逸(元蓬田村消防団副団長)

【瑞宝单光章】

- 新谷勝義(元五所川原市消防団副団長)
碓谷 勳(元大間町消防団副団長)
板垣清美(元弘前市消防団副団長)
小林一徳(元鯨ヶ沢町消防団副団長)
小向彰一(元おいらせ町消防団副団長)
相馬孝一(元黒石市消防団副団長)
田沼誠一(元田子町消防団副団長)
橋本宗一(元六ヶ所村消防団副団長)
畑山喜太郎(元十和田市消防団副団長)
藤田定克(元深浦町消防団副団長)
松岡文雄(元大鰐町消防団副団長)
山口隆治(元青森市青森消防団副団長)
吉田正一(元六戸町消防団副団長)

☆令和3年春の褒章受章者が4月29日付で発表されました。
本県消防関係の受章者は次のとおりです。

【藍綬褒章】
田中淳一(大間町消防団副団長)
中野克範(鶴田町消防団副団長)
山下 淳(三戸町消防団副団長)

受章者の皆さん、おめでとうございます。益々のご活躍を祈念いたします。

消防互助会

「新型コロナウイルス感染症に伴う特例見舞金」について

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、県内消防団員からも感染・濃厚接触事例が報告されています。そこで、県内の消防団員の皆様に加入していただいている青森県消防協会消防互助会では、「新型コロナウイルス感染症に伴う特例見舞金」の交付を決定しました。詳細は次のとおりです。

1. 支給要件

- (1) 新型コロナウイルス感染症に感染した(陽性と診断された)場合、特例見舞金10,000円を支給(入院、宿泊、自宅療養を問わない)
 - (2) 濃厚接触者と判断され、公的機関から健康状態観察期間を指示された場合、特例見舞金5,000円を支給
- ※消防団員等福祉共済との併給は受けられません。
※同一原因に対する(1)、(2)の併給はできません。優先して(1)を支給します。

2. 取扱期間

令和2年1月1日から、「新型コロナウイルスが指定感染症とされる期間」である令和4年1月31日まで
なお、申請には添付書類が必要となる場合があります。申請をお考えの方は、各市町村消防団事務担当者にあらかじめお問い合わせください。



令和3年度 青森県殉職消防職員・消防団員慰霊祭

令和3年度青森県殉職消防職員・消防団員慰霊祭が、7月2日(火)青森市のホテル青森で厳粛に執り行われました。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けて、青森市合浦公園義魂碑への献花の形で開催しましたが、今年度はウイルス対策を講じた上で、ご遺族にもご参列いただいたの開催となりました。

慰霊祭では、ご遺族14名をはじめとし、青森県知事、県議会議長を来賓に迎え、青森県消防長会、青森県消防協会の各代表出席者が参列しました。消防の使命に殉じられた御霊に黙とうを捧げた後、当協会、下山会長の式辞、知事、県議会議長から追悼のご挨拶、出席者全員による献花を行い、最後に、主催者を代表して県消防長会 成田会長から挨拶があり、慰霊祭は滞りなく終了しました。

団員の皆様には、今一度殉職した69柱の御霊の遺徳を偲ぶとともに、日々重要性を増す消防の使命に尽力する決意を新たに、引き続き防火思想の高揚と団活動の一層の活性化にご尽力をお願いいたします。

なお、慰霊祭の開催に先立ち、下山会長、成田会長両名が、義魂碑への参拝を行いました。

令和3年度 青森県殉職消防職員・消防団員慰霊祭

消防青森増刊号企画 大募集!

消防新聞「消防青森」では、長期化するコロナ禍により住民に活動をPRする機会が減少している消防団のため、ポスターサイズの特別増刊号を発行し、住民の皆様にご覧いただけるように計画しています。そこで、次の内容についてご協力いただける方・写真を募集します。

◆ 増刊第1号・女性消防団員号について

【募集内容】
女性消防団員にフォーカスをあてた増刊号の編集、記事作成にご協力いただける女性消防団員(最大5名程度・先着順とし、定員となり次第締切とさせていただきます)

【募集要件】
・県内の女性消防団員であること(階級不問)
・編集作業、打合せ等は、原則オンラインで行います。メールやオンライン通話環境を整えていただける方が望ましいです。

◆ 増刊第2号・頑張る青森県消防団号について

【募集内容】
青森県内の消防団に関する写真 ※ご自身の作品に限ります。
※人物を被写体とする場合、応募に際しては必ず本人の承諾を得てください。
※過去に撮影した写真も可

【募集方法】
所属消防団名・氏名・電話番号・メールアドレスを明記のうえ、市町村事務担当を通じてご連絡ください。

(応募期限：令和3年10月末日)

【作品について】
当協会宛に、メールまたは郵便で写真画像データをお送りください。
・写真の向きは縦横問いません。
・形式は、10MB以内のJPEGまたはPNGファイルとしてください。

・以下の事項を記入すること
氏名・住所・電話番号・メールアドレス(ある方のみ)・被写体消防団名
提出期限：令和4年1月16日(日)
☆ご協力いただいた方には増刊号発行後、記念品を進呈いたします。

なお、青森県消防協会ホームページに要綱を掲載しておりますので、ご応募の前に一度内容をご確認ください。

広報紙づくりをしてみたい、写真が趣味など、興味や趣味から消防団活動を支援してみませんか?皆様の協力をお待ちしております。



令和2年度 青森県消防功労表彰式

3月24日(水)青森市のホテル青森において、令和2年度青森県消防功労表彰式を開催しました。今年度は、参集範囲を限定するなど新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を講じたうえで開催となりました。

各表彰の受章者数は次のとおりです。

青森県知事表彰

功労章 7名
永年勤続功労章 351名
表彰状 2団体
表章旗 2機関
優良消防団(分団)並びに現場功労 22機関

日本消防協会会長表彰

有功章 13名
功労章並びに現場功労章 187名
勤功章 245名
勤続章 2,072名
竿頭級 2機関
功労章 1名
永年勤続功労章 57名

消防庁長官表彰

特別表彰まとい 1機関
表章旗 1機関
竿頭級 1機関
功績章 19名
精績章 45名
勤続章 175名

特別表彰まとい受章

今年度の日本消防協会定例表彰では、県内消防団としては7年ぶりとなる「特別表彰まとい」をつがる市消防団が受章しました。

「特別表彰まとい」とは、昭和54年に創設され、全国に約2,200ある消防団の中から毎年10団体に贈られるもので、日本消防協会表彰旗受賞後10年以上抜群の成績を維持していることや、全国消防操法大会に出場歴があることなどの厳しい条件を達成した消防団のみが選ばれる栄誉ある賞です。日本消防協会の表彰式は残念ながら中止されましたが、この日の表彰式の間では、つがる市消防団 大淵団長、福士森田地区団長が、全長2メートルを超える金色の「まとい」を当協会 下山会長から伝達されました。



つがる市消防団について

つがる市消防団 団長 大淵 則昭
分団数 56分団
団員数 定数1,180名
実員1,128名
日消表彰旗 平成24年2月23日受章
消防長官表彰 平成12年3月8日受章
知事、県協会長表彰
昭和54年3月22日(県知事)受章
平成26年3月26日(県協会長)受章

つがる市消防団の皆様、ご受章おめでとうございます。

がんばる青森県内消防団員・消防関係職員を応援します!

青森県消防協会 消防互助会 慶弔見舞金

死亡 短期入院 火事・災害での罹災 結婚 出産

青森県消防協会消防互助会は、青森県内の消防団員が加入し、その掛金で運営されています。手ごろな掛金、簡単な申請で様々な福利厚生を受けられる助け合いの制度です。
※申請期限は事由の発生から2年以内です。
詳しくは、市町村消防団担当課へお問合せください。

公益財団法人 青森県消防協会

MORITA MORITA GROUP

普通免許対応車両総重量3.5t未満CD-I型 ミラクルLight

アルミ製蓄圧式粉末消火器 アルテシモ

株式会社 **モリタ** / **モリタ宮田工業** 株式会社

〒983-0043 仙台市宮城野区萩野町3丁目8番55号
電話 022-238-6461(モリタ 仙台支店) 022-238-4711(モリタ宮田工業 東北営業部)

消防個人年金

『将来の自分のための積立年金制度』

消防個人年金制度は、消防団員・消防職員の皆様の老後の安定と福祉の向上を図るために、(公財)日本消防協会が、第一生命保険株式会社と締結している拠出型企業年金です

消防個人年金の説明に担当者が伺います。都道府県消防協会を通じてお申し込みください。

詳しくは、ホームページをご覧ください。
http://www.nissho.or.jp (各種共済制度のご案内→消防個人年金制度)

火災共済に加入しましょう

安い掛金・大きな補償(消防人だけの相互扶助)

一日100円で15万円の補償

☆台風・水害・雪害・土砂崩れ等の被害にも災害見舞金を給付

◎詳しいことは、市町村事務担当者まで:生活協同組合全日本消防人共済会

第28回 全国消防操法大会。

青森県消防操法大会の中止

令和3年10月29日(金)千葉県市原市で開催を予定しておりましたが、第28回全国消防操法大会は、新型コロナウイルス感染症の状況が一層厳しくなり、緊急事態宣言をさらに拡大する事態となったことから、中止が決定されました。

また、それに伴い、本年8月28日(土)開催を予定しておりました、青森県消防操法大会も同様に中止を決定しました。大会に向けた訓練や準備等、様々ご苦労をおかけしている中での決定ですが、ご理解いただくようお願いいたします。

今後の全国大会日程について

	全国消防操法大会		全国女性消防団員活性化大会	
	変更前	変更後	変更前	変更後
令和3年度	第28回 全国消防操法大会 (千葉県)	中止	第26回大会 徳島県	中止
令和4年度	第25回 全国女性 消防操法大会 (東京都)	第29回 全国消防操法大会 (千葉県)	第27回大会 石川県	第27回大会 徳島県
令和5年度	第29回 全国消防操法大会 (宮城県)	第25回 全国女性 消防操法大会 (東京都)	第28回大会 栃木県	第28回大会 石川県
令和6年度	第26回 全国女性 消防操法大会 (未定)	第30回 全国消防操法大会 (宮城県)	第29回大会 長崎県	第29回大会 栃木県

令和3年6月時点の、今後の全国大会等の開催計画についてお知らせします。

令和3年11月に徳島県で開催が予定されていた第26回全国女性消防団員活性化大会は、令和4年度に第27回大会として開催するよう変更されました。全国消防操法大会、全国女性消防団員活性化大会等について、日本消防協会から統報が入り次第、青森県消防協会ホームページ等でお知らせいたします。

消防団事務担当者実務研修会の開催

令和3年5月18日(火)青森市のアップルパレス青森にて、消防団事務担当者実務研修会を開催しました。

研修会では、新任者向けの基本的事項を中心に、消防互助会、消防団員等福祉共済、火災共済、表彰事務等の事務手続について研修を行いました。

昨年、県協会では各共済(消防互助会、福祉共済、火災共済)について、団員、消防団事務担当者の皆様への制度の周知を強化しています。加入しているが制度を活用できなかった、正しい知識がなく損をしてしまった、ということが無いよう、今後も制度の周知に努めてまいります。団員の皆様からのお問い合わせも受け付けていますので、制度に該当することがあった場合、お気軽に各市町村消防団窓口や県協会にご相談ください。



青森県の火災損害状況

〈青森県の火災損害について〉

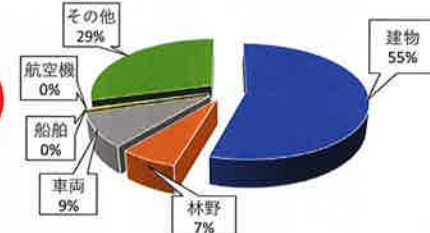
区分	令和元年	令和2年	増減率(%)
出火件数(件)	606	482	-0.2
建物	287	263	-0.1
林野	51	31	-0.4
車両	40	45	0.1
船舶	4	2	-0.5
航空機	0	0	-
その他	224	141	-0.4
焼損棟数(棟)	510	475	-0.1
死者(人)	37	27	-0.3
負傷者(人)	93	95	0.02
出火率	4.69	3.78	-0.2
死者発生率	2.86	2.12	-0.3

※ 出火率、死者発生率とは、人口1万人当たりの出火件数、死者数をいう。
※ 消防庁作成 令和2年(1~12月)における火災の概要(概数) 令和元年(1~12月)における火災の状況(確定値)を参照

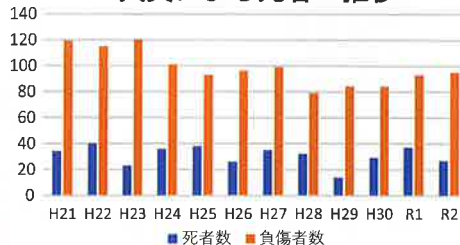
火災種別比較



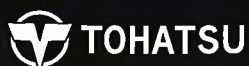
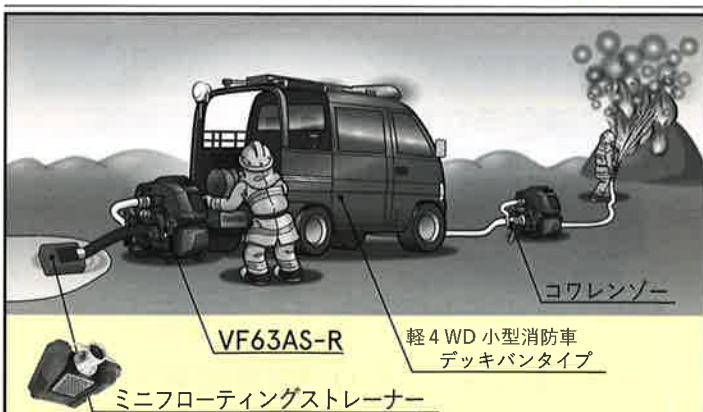
令和2年 火災種別



火災による死者の推移



青森県では、建物火災とその他の出火件数が特に多いようです。見回りを強化して、出火件数、死者数減に努めましょう！



〒174-0051 東京都板橋区小豆沢 3-5-4
03-3966-3115 FAX 03-3966-0090

モリタ式各種消防ポンプ自動車
トーハツ各種小型動力ポンプ
キンパイ、消防用各種ホース
消防服、防火衣、刺子外套
コミュニティー防災資機材
防災、防護、消防用品



有限会社 丸 栄 消 機

振り縄IM-3型

〒030-0903

青森市栄町一丁目12-1 TEL017-742-1186 FAX741-8931